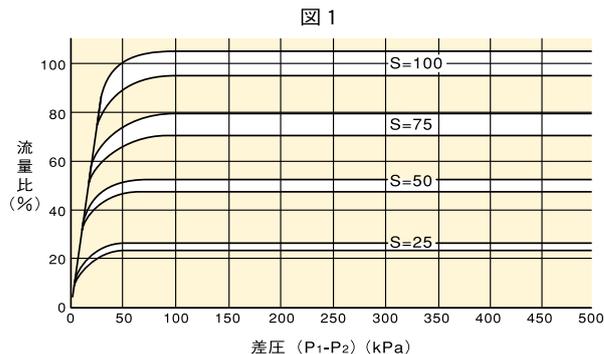


特性表 (UFS/UFT/UFF/UFN型)

定流量特性

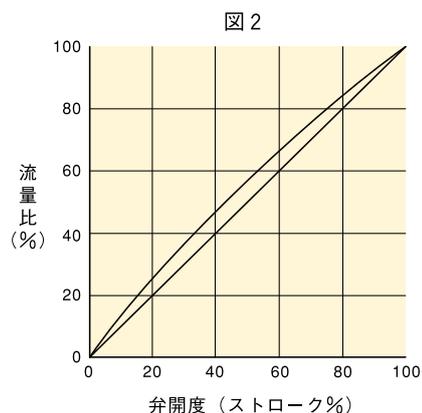
流量は入口圧力(1次圧力) P_1 、出口圧力(2次圧力) P_2 及びその変動に関係なく一定の流量値になります。

図1には、 P_1 、 P_2 の激しい変動、即ちその差圧(P_1-P_2)の大きな変化にも関係なく、調整(締切)弁体の開度「図中、S:開度(ストローク%)」に従って順次に、整一で、精度の高い定流量の状態を保つことが示されています。そして更に、図2のリニア特性も加わって、作動中はどのような管路条件にも左右されないの、制御の感度も良く、従って制御範囲も大きく採れます。

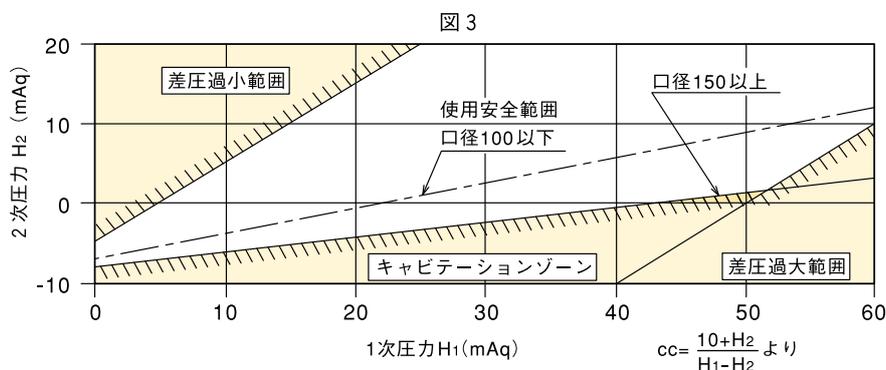


流量制御特性

ヨコタユニフロー弁には、流量調整弁として優れた固有特性を持つリフト型調整弁の構造が採用してあります。従って図2に示す通り、45度の斜線に沿った理想的なリニア(直線形)特性に近似した性能を示します。



キャビテーション特性



ヨコタユニフロー弁の許容キャビテーション係数ccは下記の通りです。

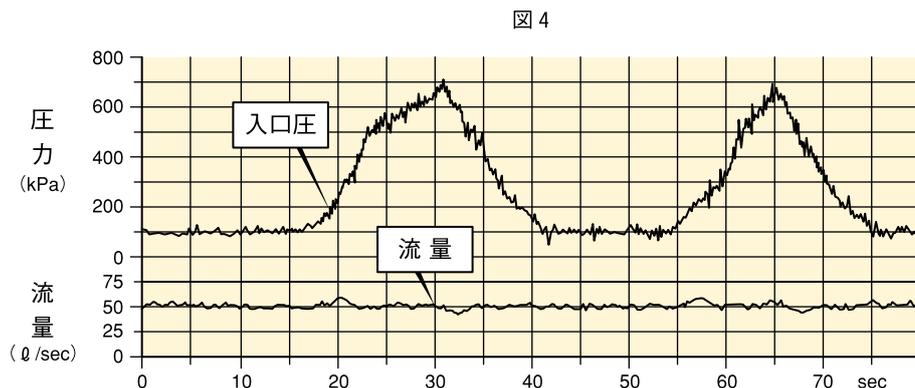
口径 100mm 以下 cc = 0.45

口径 150mm 以上 cc = 0.24

従って差圧許容範囲を含めた使用安全範囲は、図3に示す通り、極めて広い領域に設定することができます。

入口圧力の変動と

定流量特性



流量精度

区分 作動差圧 口径	標準		低差圧	
	50~60kPa未満	60~500kPa	20~30kPa未満	30~200kPa
50~300A	+0/-10%	± 5%	+0/-15%	± 5%
350~450A	+0/-15%			
500~600A	+0/-20%			